

第22期18回 松浦海区漁業調整委員会 議事概要

- 1 日 時 令和4年11月24日(木) 午後3時00分から
- 2 場 所 高等水産講習所 2階集合研修室
- 3 出席者 松浦海区漁業調整委員
- | | |
|---------|---------|
| 会 長 | 川 寄 和 正 |
| 会長職務代理者 | 池 田 宏 子 |
| 委 員 | 荒 卷 信 弘 |
| 〃 | 坂 本 安 則 |
| 〃 | 川 口 安 教 |
| 〃 | 梅 崎 博 昭 |
| 〃 | 坂 口 正 人 |
| 〃 | 後 藤 政 則 |
- 4 臨 席 者 佐賀県農林水産部水産課
- | | |
|------------|---------|
| 漁業調整担当 係 長 | 寺 田 雅 彦 |
|------------|---------|
- 海区漁業調整委員会事務局
- | | |
|------|---------|
| 事務局長 | 江 口 泰 蔵 |
| 主任主査 | 川 崎 明 弘 |
- 5 議題及び議決事項
- (1) 玄海における漁業許可方針(案)について(諮問)
.....原案どおり承認
 - (2) 漁業法第90条第2項に基づく資源管理の状況等の報告及び
漁業法第91条第1項に基づく指導について(諮問)
.....原案どおり承認
 - (3) 呼子町統括支所におけるコンブ試験養殖について(協議)
.....原案どおり承認
 - (4) 松浦海区漁業調整委員会指示80号の適用除外について(協議)
.....原案どおり承認
 - (5) その他
.....事務局から全漁調連九州ブロック会議の報告
.....事務局から次回の委員会の日程について説明

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

議題	1・3	川崎主任主査
議題	2・4	寺田係長
議題	5	江口事務局長

(2) 質疑応答

【議題（1）について】

〔後藤委員〕

許可隻数について、漁業協定に定められた隻数と、具体的な隻、数字で表されたものは、漁業協定が結ばれたものを上限とすることと、あとそういうのがないところは具体的な数字で示しているという理解でよろしいですか。

〔寺田係長〕

ご理解のとおりです。

【議題（2）について】

〔坂口委員〕

区画漁業権について、気象条件の変化によって避難区画として使用する年と、使用しない年がある。現在、使用していない状況であるが、そういう時はどうすればよいか。

〔寺田係長〕

基本的に避難漁場はあってしかるべきで、特に内湾域とか漁場の変化が非常に強いと思いますので、そういったところを協議していただくことが重要かと思います。

もう一つ、そういうことが、過去に実績としてあったという証明が重要になってくると思うので、過去何年間でいつ使ったとかいうのがあれば、調査書に記載していただけたらよいです。

【議題（3）について】

質疑なし

【議題（4）について】

〔池田委員〕

委員の中にこの件の専門家がいらないかと思いますが、海底で4万個のウニを駆除のために潰すことは環境的に問題ないですか。

〔後藤委員〕

採捕の個数が4万個になっているが、海中で潰す分について、このうちのどれぐらいになるかわからないが、今回の駆除量、ウニの容積からすると、そこまで負荷はかからないと思

われます。

〔寺田係長〕

環境的な害について、可能性としては0ではないと思います。玄海水産振興センターの試験としては、環境負荷については記載されていないので、委員会の中でこういったご意見が出ましたというところはお伝えします。

【議題（5）について】

質疑なし